

財政のあらまし

令和5年12月

群馬県

この『財政のあらまし』は、県民のみなさまに、群馬県の財政状況や、主な施策をお知らせすることによって、県政に対するご理解、ご協力をいただくため、毎年2回、定期的に公表しているものです。

今回は、令和5年度上半期の財政運営の状況や、令和4年度決算の概要などをご説明します。

なお、令和5年度の補正予算、令和4年度の決算の概要は、群馬県ホームページ(<https://www.pref.gunma.jp>)にも掲載しております。

目 次

第1 群馬県の財政状況	
Ⅰ 令和5年度上半期(4月～9月)の財政状況	1
Ⅱ 令和4年度一般会計決算の概要	5
Ⅲ 令和4年度特別会計決算の概要	13
Ⅳ 県有財産の状況	14
第2 群馬県公営企業の業務状況	
〔企業局の部〕	
Ⅰ 令和5年度上半期の業務状況	15
Ⅱ 令和4年度決算の状況	23
〔病院局の部〕	
Ⅰ 令和5年度上半期の業務状況	30
Ⅱ 令和4年度決算の状況	33
〔流域下水道事業の部〕	
Ⅰ 令和5年度上半期の業務状況	35
Ⅱ 令和4年度決算の状況	37
第3 財政健全化法に関する指標について	
Ⅰ 令和4年度決算に基づく健全化判断比率	39
Ⅱ 令和4年度決算に基づく資金不足比率	39

第1 群馬県の財政状況

I 令和5年度上半期(4月～9月)の財政状況

1 予算の規模

令和5年度の一般会計当初予算は、総額8,197億円でしたが、当初予算編成後の事情変更により生じた緊急なものについて補正を行った結果、390億4,794万円増加して、8,587億4,794万円の規模となっています。

なお、特別会計予算は総額4,370億1,635万円で、当初予算から補正は行っていません。

第1表 令和5年度一般会計予算の補正状況

(令和5年10月11日現在)

(歳入)		当初予算		補正 予算		現計予算	
		予算額	構成比	第1号 議会補正 6月13日	第2号 議会補正 10月11日	予算額	構成比
1	県税	260,500,000	31.8%			260,500,000	30.3%
2	地方消費税 金	99,705,791	12.2%			99,705,791	11.6%
3	地方譲与税	36,700,000	4.5%			36,700,000	4.3%
4	地方特例 交付金	1,400,000	0.2%			1,400,000	0.2%
5	地方交付税	139,500,000	17.0%			139,500,000	16.2%
6	交通安全対策 交付金及び 基金	800,000	0.1%			800,000	0.1%
7	分負担金 及び基金	2,999,128	0.4%	△389,000	133,808	2,743,936	0.3%
8	使手用 料及び 手数料	11,588,277	1.4%			11,588,277	1.4%
9	国庫支出金	154,025,651	18.8%	6,173,249	3,932,170	164,131,070	19.1%
10	財産収入	1,122,603	0.1%		1	1,122,604	0.1%
11	寄附金	65,521	0.0%	21,500	73,190	160,211	0.0%
12	繰入金	48,731,466	5.9%	1,224,429	437,696	50,393,591	5.9%
13	繰越金	10,000	0.0%		25,267,837	25,277,837	3.0%
14	諸収入	13,991,563	1.7%		13,058	14,004,621	1.6%
15	県債	48,560,000	5.9%	△350,000	2,510,000	50,720,000	5.9%
計		819,700,000	100.0%	6,680,178	32,367,760	858,747,938	100.0%
内	自主財源	438,714,349	53.5%	856,929	25,925,590	465,496,868	54.2%
訳	依存財源	380,985,651	46.5%	5,823,249	6,442,170	393,251,070	45.8%

注1. 内訳の依存財源は地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債で、自主財源はそれ以外の財源です。

注2. 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

(歳出)		当初予算		補正 予算		現計予算	
		予算額	構成比	第1号 議会補正 6月13日	第2号 議会補正 10月11日	予算額	構成比
1	議会費	1,546,787	0.2%			1,546,787	0.2%
2	知事戦略費	11,603,135	1.4%		5,000	11,608,135	1.4%
3	総務費	31,717,742	3.9%	1,137,278	24,466,402	57,321,422	6.7%
4	地域創生費	7,399,437	0.9%		9,561	7,408,998	0.9%
5	生活こども費	38,095,452	4.6%	494,153	85,353	38,674,958	4.5%
6	健康福祉費	201,382,888	24.6%	3,368,847	412,827	205,164,562	23.9%
7	環境森林費	18,430,840	2.2%	△991,500	33,300	17,472,640	2.0%
8	労働費	2,079,217	0.3%			2,079,217	0.2%
9	農政費	20,818,838	2.5%	681,980	316,450	21,817,268	2.5%
10	産業経済費	8,347,980	1.0%	1,977,108	40,000	10,365,088	1.2%
11	県土整備費	65,845,446	8.0%		6,811,967	72,657,413	8.5%
12	警察費	43,929,493	5.4%		83,264	44,012,757	5.1%
13	教育費	156,369,309	19.1%	12,312	103,636	156,485,257	18.2%
14	災害復旧費	3,779,764	0.5%			3,779,764	0.4%
15	公債費	98,475,249	12.0%			98,475,249	11.5%
16	諸支出金	109,178,423	13.3%			109,178,423	12.7%
17	予備費	700,000	0.1%			700,000	0.1%
計		819,700,000	100.0%	6,680,178	32,367,760	858,747,938	100.0%

注. 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

2 一般会計補正予算のあらまし

(1) 補正予算(第1号)(6月13日 議会補正)

○補正予算規模：66億8,018万円

○内容

(当初提案分)

- ①子ども医療費無料化の拡充 2億1,900万円
 - ②低所得ひとり親世帯向けの給付金 1億2,641万円
 - ③介護サービス事業所等に対するサービス提供体制確保 7億8,251万円
 - ④尾瀬設備クオリティアップ 1,150万円
 - ⑤「通級による指導」における巡回指導のモデル構築 468万円
 - ⑥その他 ▲1億9,736万円
 - ・地域医療介護総合確保基金積立 7億8,251万円
 - ・県立赤城公園活性化整備 ▲10億300万円
- ※令和4年度のデジタル田園都市国家構想交付金で採択されたため、令和4年度3月補正予算に計上し、令和5年度予算からは減額。

(追加提案分)

- ①生活者への支援 11億4,491万円
 - ・LPガス利用者負担軽減 11億3,728万円
 - ・給食食材費の高騰に係る保護者負担軽減 763万円
- ②事業者への支援 45億8,853万円
 - ・物価高騰対策に取り組む私立学校・保育所・児童養護施設等支援 3億6,774万円
 - ・DX等を活用した物価高騰対策に取り組む医療・介護・福祉施設支援 15億円7,171万円
 - ・配合飼料価格高騰対策支援 5億270万円
 - ・酪農経営緊急対策支援 1億7,928万円
 - ・特別高圧電力価格高騰対策支援 19億6,711万円

(2) 補正予算(第2号)(10月11日 議会補正)

○補正予算規模：323億6,776万円

○総合計画の加速化に向けた未来への投資を進めるとともに、物価高騰対策にもしっかりと取り組んでいくため、補正予算を編成した。

○内容

(1) 総合計画の加速化に向けた未来への投資

- ①県民幸福度向上 2億9,460万円
 - ・高校生リバーメンター 500万円
 - ・保育所等感染症対策事業費補助 7,117万円
 - ・クリエイティブシティ推進 3,100万円 ほか
- ②新群馬の創造 69億1,253万円
 - ・赤城山景観ガイドライン策定 330万円
 - ・良質堆肥流通促進モデル 314万円
 - ・デジタルクリエイティブ人材育成 4,000万円
 - ・利根川新橋(赤岩)の事業化に向けた測量調査 4,300万円
 - ・デジタル新技術を活用した橋りょう床版の劣化調査 9,700万円
 - ・通学路の除草、河川伐木除草 1億円
 - ・補助公共事業 65億4,097万円

- ・交通安全施設整備 5,000万円
- (2) 物価高騰対策 3億253万円
 - ・製糸工場光熱費高騰対策支援 1,015万円
 - ・酪農経営緊急対策支援 2億9,239万円
- (3) 財政調整基金積立・国への返還金 248億5,810万円
 - ・財政調整基金積立 244億4,755万円
 - ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金返還金 4億1,055万円

3 県税収入の状況

県税は、令和5年度当初予算で2,605億円を計上しました。これは、前年度当初予算の101.0%になっています。

なお、9月30日現在における収入済額は、1,362億524万円で、予算に対する収入割合は、52.3%となっています。

4 予算の執行状況

令和5年度上半期における一般会計の支出済額は、3,137億646万円（支出割合34.7%）で、前年度同期と比べて、金額で186億1,234万円減、支出割合で0.8ポイント減となっています。

収入済額は4,159億2,886万円（収入割合46.0%）で、前年同期と比べると、306億3,215万円増、収入割合で4.9ポイント増となっています。

なお、科目ごとの内訳は第2表のとおりです。

第2表 令和5年度一般会計収入及び支出の状況

(令和5年9月30日現在)

(単位 千円)

科 目	歳 入			科 目	歳 出		
	予算現額	収入済額	収入割合		予算現額	支出済額	支出割合
1 県 税	260,500,000	136,205,235	52.3%	1 議 会 費	1,547,087	665,844	43.0%
2 地方消費税清算金	99,705,791	55,599,737	55.8%	2 知 事 戦 略 費	13,748,605	2,384,320	17.3%
3 地方譲与税	36,700,000	11,421,738	31.1%	3 総 務 費	33,987,784	14,159,456	41.7%
4 地方特例交付金	1,400,000	1,436,333	102.6%	4 地 域 創 生 費	7,769,644	2,450,215	31.5%
5 地方交付税	139,500,000	111,137,004	79.7%	5 生 活 こ ど も 費	38,922,973	6,419,760	16.5%
6 交通安全対策特別交付金	800,000	354,469	44.3%	6 健 康 福 祉 費	217,700,166	41,695,775	19.2%
7 分担金及び負担金	3,323,403	118,117	3.6%	7 環 境 森 林 費	22,154,442	5,811,943	26.2%
8 使用料及び手数料	11,588,277	3,715,469	32.1%	8 労 働 費	2,079,217	596,474	28.7%
9 国庫支出金	194,613,136	25,366,069	13.0%	9 農 政 費	25,826,176	5,928,178	23.0%
10 財産収入	1,122,603	473,302	42.2%	10 産 業 経 済 費	14,141,204	4,462,230	31.6%
11 寄 附 金	87,021	138,896	159.6%	11 県 土 整 備 費	110,766,862	25,816,090	23.3%
12 繰 入 金	51,508,156	1,059,525	2.1%	12 警 察 費	44,260,635	18,770,182	42.4%
13 繰 越 金	14,284,846	44,983,571	314.9%	13 教 育 費	157,542,137	67,193,596	42.7%
14 諸 収 入	13,991,563	3,919,397	28.0%	14 災 害 復 旧 費	4,499,223	380,614	8.5%
15 県 債	74,171,000	20,000,000	27.0%	15 公 債 費	98,475,249	57,799,673	58.7%
				16 諸 支 出 金	109,178,423	59,172,110	54.2%
				17 予 備 費	695,969	0	0.0%
計	903,295,796	415,928,862	46.0%	計	903,295,796	313,706,460	34.7%

注. 予算現額には、令和4年度から令和5年度への繰越分を含み、予備費充当後です。

5 一時借入金及び県債の状況

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足する場合に支払資金の不足を補うため、その会計年度の歳入で返済する短期借入金ですが、令和5年度上半期の借入状況は次のとおりです。

月別一時借入金の状況

月別	借入日数	1日平均借入額
4月	28日	31,811,356千円
5	31	55,632,456
6	30	30,828,450
7	31	30,000,000
8	31	30,000,000
9	30	30,000,000

県債は、一時借入金とは異なり、会計年度を超える1年以上の長期借入金ですが、令和5年9月末日現在の残高は、1兆2,826億3,550万円であり、県債の目的別・借入先別の現在高の内訳は、第3表及び第4表のとおりです。

第3表 県債の目的別現在高（一般会計（公債管理特別会計を含む））

（令和5年9月末日現在）

（単位 千円）

区分	R5年9月末		R4年度末		比較	
	現在高	構成比	現在高	構成比	増減額	伸び率
1 普通債	605,090,555	47.2%	619,204,472	48.0%	△14,113,917	△2.3%
(1) 土木	415,572,580	32.4%	425,705,623	33.0%	△10,133,043	△2.4%
(2) 農林水産	68,660,212	5.4%	68,505,316	5.3%	154,896	0.2%
(3) 教育	42,377,034	3.3%	44,239,709	3.4%	△1,862,675	△4.2%
(4) 公営住宅	8,837,676	0.7%	9,252,964	0.7%	△415,288	△4.5%
(5) その他	69,643,053	5.4%	71,500,860	5.6%	△1,857,807	△2.6%
2 災害復旧債	16,937,681	1.3%	17,516,489	1.4%	△578,808	△3.3%
(1) 土木	16,936,681	1.3%	17,515,489	1.4%	△578,808	△3.3%
(2) 農林水産	1,000	0.0%	1,000	0.0%	0	0.0%
3 その他	89,505,098	7.0%	93,502,021	7.2%	△3,996,923	△4.3%
(1) 退職手当債	33,015,360	2.6%	34,620,195	2.7%	△1,604,835	△4.6%
(2) 減税補てん債	3,423,995	0.3%	4,130,299	0.3%	△706,304	△17.1%
(3) 減収補てん債 (特例分)	51,369,596	4.0%	53,018,181	4.1%	△1,648,585	△3.1%
(4) 調整債	1,696,147	0.1%	1,733,346	0.1%	△37,199	△2.1%
小計	711,533,334	55.5%	730,222,982	56.6%	△18,689,648	△2.6%
4 臨時財政対策債	571,102,169	44.5%	559,291,129	43.4%	11,811,040	2.1%
合計	1,282,635,503	100.0%	1,289,514,111	100.0%	△6,878,608	△0.5%

注1 現在高から、満期一括償還に係る減債基金積立額を除いています。

注2 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。

第4表 県債の借入先別現在高（一般会計（公債管理特別会計を含む））

（令和5年9月末日現在）

（単位 千円）

区分	R5年9月末		R4年度末		比較	
	現在高	構成比	現在高	構成比	増減額	伸び率
財政融資資金	37,282,968	2.9%	40,808,433	3.2%	△3,525,465	△8.6%
旧郵政簡保保険	779,885	0.1%	892,501	0.1%	△112,616	△12.6%
地方公共団体金融機構	18,906,671	1.5%	19,644,557	1.5%	△737,886	△3.8%
国の予算貸付等	2,911,600	0.2%	2,911,600	0.2%	0	0.0%
市中銀行	574,262,827	44.8%	599,624,170	46.5%	△25,361,343	△4.2%
農林系金融機関	1,543,810	0.1%	1,874,780	0.1%	△330,970	△17.7%
その他金融機関	130,961,558	10.2%	135,491,621	10.5%	△4,530,063	△3.3%
保険会社	19,386,800	1.5%	19,783,800	1.5%	△397,000	△2.0%
市場公募債	496,599,384	38.7%	468,482,649	36.4%	28,116,735	6.0%
合計	1,282,635,503	100.0%	1,289,514,111	100.0%	△6,878,608	△0.5%

注1 現在高から、満期一括償還に係る減債基金積立額を除いています。

注2 構成比は表示単位未満の四捨五入の関係で、合計が一致しない場合があります。